

巻頭コラム

- 238 とって変わるもの まなまる（永藤まな）

巻頭言

- 240 副編集長就任にあたって 会誌の沼にはまってみる 高橋尚子

特集

音楽×情報処理

- 242 編集にあたって 太田智美
244 概要

デジタルプラクティスコーナー

人とロボットが共存し協調して働く社会のプラクティス

- 246 編集にあたって 小野田弘士・江谷典子
248 概要

教育コーナー：ぺた語義

- 251  ラーニングアナリティクスの今、そして…… 島田敬士
252  大学独自文章生成 AI 導入の必要性と課題 埴 雅典・坂田信裕・岡村康弘・森澤正之
257  DX 推進人材を育成する—香川大学の DX 推進の取り組み— 八重樫理人

連載：情報の授業をしよう！

- 261  「デザイン記号論」を取り入れた情報デザイン分野の問題解決 三輪理人

連載： ビブリオ・トーク—書評—

- 266 嘘吹きパスワード 新井葉子

連載： 5分で分かる!? 有名論文ナナメ読み

- 268 Caraban, Ana et al. : 23 Ways to Nudge : A Review of Technology-Mediated Nudging in Human-Computer Interactions
中村優吾

追悼

- 271 名誉会員 米田英一氏を偲ぶ 筧 捷彦

連載：IT 紀行

- 274 「タイガー計算機展」で機械式計算器の魅力に触れてきた！ 山本ゆうか

会議レポート

- 276 TALE 2023 — An International Conference on Teaching, Assessment and Learning for Engineering 2023
生成 AI 時代のエンジニアリング・コンピュータサイエンス教育— 高橋 聡

お知らせ

特集記事はオンラインのみの掲載となります（本誌には「編集にあたって」「概要」のみ掲載されます）。
オンライン記事（電子図書館）の閲覧方法につきまして 241 ページに掲載しておりますのでご確認くださいませよう願いたします。

情報処理

常時更新中!

「情報処理」オンライン

■ Vol.65 No.5

特集：音楽×情報処理

- e1 ■ 1. コミュニケーションとしての音楽の在り方 (吉成 順)
- e5 ■ 2. 弦楽器と情報処理 (横溝耕一)
- e10 ■ 3. 管楽器と情報処理 (森岡有裕子)
- e12 ■ 4. 打楽器と情報処理 (悪原 至)
- e16 ■ 5. 古楽と情報処理 (松本更紗)
- e20 ■ 6. ジャズと情報処理 (狭間美帆)
- e24 ■ 7. 情報処理と新たな音楽の可能性 (田中秀樹)



デジタルプラクティスコーナー：人とロボットが共存し協調して働く社会のプラクティス

1. [招待論文] まちづくりと一体となったマルチベネフィット型モビリティの社会実装に向けた試み—南栗橋駅前街区「BRIDGE LIFE Platform」構想を例として— (小野田弘士)
 2. [招待論文] 公道走行可能な自動配送ロボットの実証と実用化に向けた課題 (増田景一・小野田弘士)
 3. [招待論文] 中山間地におけるドローン配送の社会実装に向けた課題と展望 (深田雅之・笠井知洋)
 4. [招待論文] ローカル 5G を用いた無人搬送車の遠隔制御 (三木信彦・牧野一生・王 釗・武部駿佑・寺井淳司)
 5. [招待論文] 人とロボットが共存・協働・協調できる空間の社会的価値の考察—川崎重工 Future Lab HANEDA の挑戦— (久保 仁・合田一喜・吹田和嗣)
 6. [招待論文] ロボットフレンドリービルディングに向けた館内交通ルールに関する実証実験 (後藤 悠・小野哲晴・谷口洋平・淵上敏生・館景士郎・黒羽亮一・滝澤 総・角田大輔)
 7. 「超スマート社会のサービス実現に向けたロボットの情報技術の課題」座談会 (参加者：小野田弘士・増田景一・深田雅之・後藤 悠／司会：江谷典子)
- 「ロボットフレンドリーな環境構築から見たサービスロボットの課題と可能性」インタビュー (インタビューイ：久保 仁／インタビューア：江谷典子)
- グロッサリ
- [アワード] 電気科学技術奨励賞受賞のお知らせ (斎藤彰宏)

連載：教科「情報」の入学試験問題って？

- e28 「最小交換貨幣枚数」による上手な払い方 (富澤真樹)

「情報処理」総目次 ※冊子・オンラインの記事の目次を掲載しております (目次から電子図書館の各記事へリンクしております)。

https://www.ipsj.or.jp/magazine/contents_m.html

「情報処理」note ※人気記事や最新記事のチラ見せ、無料で読める記事などさまざまなコンテンツを公開していきます。

<https://note.com/ipsj> note 目次： https://www.ipsj.or.jp/magazine/contents_note.html



- 241 【ご案内】会誌「情報処理」のオンライン記事について
- 273 アンケート
- 278 会員の広場
- 281 人材募集
- 284 英文目次

- 285 論文誌ジャーナル掲載論文リスト／論文誌トランザクション掲載論文リスト／IPJS カレンダー
- 286 編集室／次号予定目次
- 287 広告掲載のご案内
- 288 賛助会員のご紹介

■会誌編集委員会

編集長：五十嵐悠紀

副編集長：樺 淳志・高橋 尚子・福地健太郎

担当理事：木村 朝子・櫻井 祐子

本号エディタ：

安部 麻里・天野 由貴・浦西 友樹・江谷 典子・太田 智美・
越智 徹・小野田弘士・勝沼 聡・樺 リベカ・斎藤 彰宏・
斎藤 俊則・酒井 政裕・白井詩沙香・末永 高志・須川 賢洋・
辰己 丈夫・田中 宏・寺西 勇・永井 孝幸・中澤 里奈・
西原 翔太・橋本 誠志・春田秀一郎・三重野琢也・和田 勉

■情報処理学会事務局本部

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

Tel(03)3518-8374 (代表) Fax(03)3518-8375

E-mail: soumu@ipsj.or.jp <https://www.ipsj.or.jp/>

郵便振替口座 00150-4-83484

銀行振込 (いずれも普通預金口座)

みずほ銀行虎ノ門支店 1013945

三菱 UFJ 銀行本店 7636858

名義人：一般社団法人 情報処理学会

名義人カナ：シヤ) ジョウホウシヨリガツカイ

■規格部 情報規格調査会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3

Tel(03)3431-2808 Fax(03)3431-6493

E-mail: standards@itscj.ipsj.or.jp <https://itscj.ipsj.or.jp/>

■支部 北海道／東北／東海／北陸／関西／中国／四国／九州

編集長の独言：<https://note.com/ipsj/m/me8e160fdbaaaf>

理事からのメッセージ：

https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/riji_message.html

電子版
-DIGITAL VER-



情報学広場

情報処理

2024
5

Vol.65 No.5
通巻 710 号

特集

オンライン

音楽×情報処理

巻頭言

副編集長就任にあたって 会誌の沼にはまってみる

巻頭コラム

とって変わるもの
まなまる(永藤まな)

オンライン デジタルプラクティスコーナー：人とロボットが共存し協調して働く社会のプラクティス

教育コーナー：べた語義

連載：5分で分かる!? 有名論文ナメ読み／IT 紀行／オンライン 教科「情報」の入試試験問題って?

情報の授業をしよう! / ビブリオ・トーク

会議レポート

電子版もご覧ください



電子版を読む(会員無料)
情報学広場



Web公開(無料/有料)
note



一般社団法人

情報処理学会

Information Processing Society of Japan



FIT2024 第23回情報科学技術フォーラム 選奨論文・一般論文 講演募集のご案内

会 期：2024年9月4日（水）～6日（金）
会 場：広島工業大学 五日市キャンパス ハイブリッド開催（予定）
共 催：広島工業大学（予定）

FIT2024 Web ページ <https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2024/>

電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ（ISS）並びにヒューマンコミュニケーショングループ（HCG）と情報処理学会（IPJS）は、2002年から毎年秋季に合同で「情報科学技術フォーラム（FIT：Forum on Information Technology）」を開催しています。2024年9月には、第23回目を広島工業大学 五日市キャンパスでハイブリッド開催いたします。FITは、両学会の大会の流れをくむものであると同時に、従来の大会の形式にとらわれずに新しい発表形式を導入し、タイムリーな情報発信、活気ある議論・討論、多彩な企画、他分野研究者との交流を実現してきております。皆様の研究成果発表の場として、標記のとおり論文発表を募集致しますので奮ってお申込み下さい。

●申込主要日程

登録申込／投稿受付期間：2024年3月29日（金）から 2024年5月8日（水）15:00まで
最終掲載原稿締切：2024年6月14日（金）

●表彰

FITには、以下の表彰制度がありますので是非ともチャレンジして下さい。
いずれの賞も、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが受賞条件となりますのでこの機会に是非御入会下さい。

船井ベストペーパー賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上 3 件まで選定。賞金は船井情報科学振興財団より 20 万円贈呈。
FIT 論文賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上 7 件程度選定。賞金は FIT 運営委員会より 5 万円贈呈。
FIT ヤングリサーチアワード	2024 年 12 月 31 日現在で 33 歳未満の講演者（選奨論文および一般論文）の中から、発表件数の 1.5% を上限として選定。賞金は FIT 運営委員会より 3 万円贈呈。本賞受賞は本人に対し一回のみ。
FIT 奨励賞	一般発表のセッション毎に座長の裁量で優秀な発表を 1 件その場で選定（該当なしもあり）。FIT 終了後に賞状を贈呈。

●選奨論文（4～8 ページ程度）

投稿された論文の担当研究会を決定していただきます。FIT2024 Web ページに掲載の研究会取り扱い分野をよく御確認のうえ御自身の論文内容と一致した研究会を、申込者御自身の責任において投稿時に適切に選択して下さい。
船井ベストペーパー賞、FIT 論文賞への審査を希望する場合は、Web からの講演申込みの際に必ず論文形式で『選奨論文』を選択して下さい。但し、賞を前提とした論文形式となりますので、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが投稿条件となります。非会員の方は御入会手続きをお済ませの上御投稿下さい。選奨論文は FIT 初日の選奨セッションに組み込まれ、各セッションにて選奨委員 2 名による 1 次審査を行います。1 次審査の結果は当日の夕方までに参加者限定のオンラインポータルに発表予定です。2 次審査は FIT 終了後実施され、上位 3 件までが船井ベストペーパー賞、次点 7 件程度が FIT 論文賞の受賞となります。
※4 ページ以上の投稿が必須ですが、3 ページ目からは追加ページ代（4,400 円（税込）／ページ）が発生します。例えば 6 ページ投稿の場合、4 ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,400 円×4＝17,600 円」の追加費用が必要となります。

●一般論文（2～8 ページ程度）

FIT2024 Web ページに掲載の研究会取り扱い分野をよく御確認のうえ御自身の論文内容と一致した研究会を、申込者御自身の責任において適切に選択して下さい。
※3 ページ以上の投稿される場合は、3 ページ目からは追加ページ代（4,400 円（税込）／ページ）が発生します。例えば 4 ページ投稿の場合、2 ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,400 円×2＝8,800 円」の追加費用が必要となります。

●講演募集内容

選奨論文と一般論文は、最近行った研究及び調査の報告、または成果を上げた新しい企画及び試験結果の報告、新製品の紹介等で、学術的に価値のあるものに限ります。二重投稿にならないよう、また、著作権の問題がないようご配慮下さい。

●論文誌推薦制度

選奨論文の中から船井ベストペーパー賞の審査を通して優秀な論文と判断されたものを、FIT プログラム委員会が電子情報通信学会または情報処理学会（FIT 講演申込フォームの講演応募分野（研究会）で選択した研究会が属する学会）の論文誌へ推薦します。掲載の採否は、それぞれの学会の論文誌編集委員会が決定します。論文誌への投稿の際には、投稿先論文誌編集委員会の評価基準を満足しうる、完成度の高い論文に仕上げて頂くことをお勧めします。なお、推薦を辞退することも可能です。

●講演参加費（税込）

講演参加費は、基本原稿掲載料 2 ページ分、講演料、聴講料、電子版論文集、冊子プログラム、参加章の代金を含みます。講演論文集は Web からダウンロードして頂く電子版論文集になります。FIT 開催 1 週間前にメールにて案内を送り出す予定です。

会 員： 正会員 13,200 円（税込） 学生会員 6,600 円（税込）
非会員： 一般（社会人） 26,400 円（税込） 学生 13,200 円（税込）
追加ページ代：4,400 円（税込）/1 ページ（3 ページ以上投稿された場合。詳細は上記※参照）

- ・会員の費用が適用されるのは、電子情報通信学会、情報処理学会、電気学会、照明学会、映像情報メディア学会及び電子情報通信学会と協定を締結した海外の学会（IEIE、KICS、KIISE、REV、IEEE/CS、IEEE/ComSoc、IEEE/PHO、IEEE/MTT-S）または情報処理学会と協定を締結した海外の学会（ACM、IEEE、IEEE/CS、KIISE、CSI、CCF）の個人会員に限ります。
- ・登録申込締切後に講演の取消をされても講演参加費等はお支払い頂くことになりますので御注意下さい。

●申込みの方法・注意事項

講演申込み及び論文原稿投稿は FIT2024 Web ページよりお願い致します。一人が複数の発表を行うことを認めます。ただし、お申込み件数分の講演参加費が必要となります。また、内容が極めて類似したものを数件にわたって発表することはできません。なお、会場数、会期日数などの制約によりプログラム編成上、講演分野の変更を行うこともございますのであらかじめ御了承下さい。

●問合せ先（FIT2024事務局）

〒101-0062 千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4 階
情報処理学会 事業部門 TEL.03-3518-8373 E-mail:ipsjfit@ipsj.or.jp



強化学習から信頼できる意思決定へ

梶野 洸・宮口航平・恐神貴行・岩城 諒・和地瞭良共著 定価2860円

強化学習はその定式化を用いることで幅広い実問題を表現できる一方、信頼性の不足が一因となり、実世界では応用がなされているとはいいがたい。本書は、標準的な定式化と実問題との橋渡しとなるような定式化を体系的にまとめることで、実世界での応用を促進することを目指した。



リレーショナルデータベース特別講義

データモデル・SQL・管理システム・データ分析基盤

増永良文著 定価2750円

データベース研究の大家である著者が日頃より蓄えていた深い知識を、4つのテーマで構成して詳解・詳論。「データベースの真髄」に迫る好個の書。



データサイエンティストのための 数学基礎

ベクトルからベイズ統計まで

中西崇文著 予価2000円

データサイエンティストに必要な数学の各概念を、Pythonを通じて学習することができる実践的な教科書。PythonプログラムはWebからダウンロード可能。



データ科学入門Ⅲ

モデルの候補が複数あるときの意思決定

松嶋敏泰監修 早稲田大学データ科学教育チーム著 予価2000円

記述関数や確率モデルが未知である設定における、回帰と分類の問題に関する意思決定を取り扱う。この問題に対するアプローチは様々あるが、分野や立場の違う方法を、意思決定写像を用いた統一的視点から整理・対比しながら解説することを試みた。

数理工学社 新刊のご案内 発売：サイエンス社



ステップ&チェック 線形代数

畑上 到著 定価2145円

本書は理工系の学部学生を対象にした線形代数の入門書。連立方程式の解の構造や固有値問題をはじめ、物理や工学の分野で不可欠な線形代数の基礎を解説。また、ステップで着目点を明示するなど無理なく考察の流れが身につくよう分かり易く丁寧にまとめられた好個の教科・参考書。



複素関数論の基礎

本多尚文・神保秀一・梅田陽子共著 定価1870円

本書は理工系の学部学生を対象とした複素関数論の入門書。計算例や問題を数多く掲載することで、読者の理解がより深まるように配慮した。分かり易く丁寧にまとめられた好個の教科・参考書。

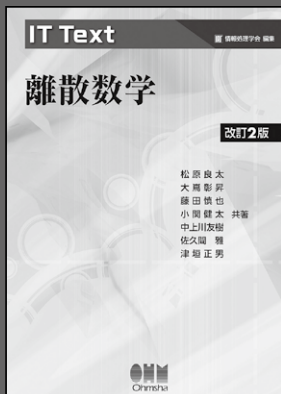


電磁波工学

大平昌敬著 定価2310円

本書はワイヤレス通信に不可欠な電磁波の伝送や放射を電気・電子系の学生向けに解説。マクスウェルの電磁方程式を出発点として基本的な事項を中心に扱う。理解を深めるため例題や問題を載せ、図を多く配置した好個の教科・参考書。

情報処理学会編集の教科書シリーズ!



IT Text 離散数学 改訂2版

松原良太・大島彰昇・藤田慎也・小関健太・中上川友樹・佐久間雅・津垣正男 共著
A5判/288頁/3,080円/ISBN 978-4-274-23162-9

情報系の学部・学科の学生が、離散数学の基礎を効率良くしっかり学べる教科書として発行された書籍の改訂版。グラフ理論やネットワークの内容を充実させたほか、問題演習量の増加、古い記述の見直し、コラムの追加など、本書の特長「丁寧でわかりやすい解説」「豊富な図表と問題演習」がさらに実感いただける内容です。

画像生成AIと著作権について、イラストレーター・エンジニア・弁護士の3人と一緒に考えよう!



画像生成AIと著作権について 知っておきたい50の質問

ニヤタBE・
花井裕也(株式会社アブストラクトエンジン)・
谷直樹 共著/四六判/208頁/1,980円
ISBN 978-4-274-23117-9

画像生成AIの急速な一般化に伴い、学習データや出力された画像に関して、法的・倫理的な議論が行われています。本書では、イラストレーター・AI開発者・弁護士というそれぞれ異なる立場の3名が、AIイラスト周辺の権利や倫理について説明や議論を行います。立場問わず生成AIに関心のある人を広く読者対象として想定しています。

Pythonでデータサイエンスの理論と実践を学ぶ!



データサイエンス 教本 第2版

Pythonで学ぶ統計分析・パターン認識・時系列データ分析・深層学習

牧野浩二・橋本洋志 共著
B5変判/400頁/4,180円
ISBN 978-4-274-23114-8

データサイエンスの基礎となる統計分析からパターン認識(機械学習)、時系列データ分析、深層学習などを、Pythonを使って実際に分析しながら学びます。Pythonを使った解説によって理論と実践を同時に学ぶことができるので、データサイエンスを学び、自身の分野に応用したい人にピッタリの一冊です。

「第2回日本社会関係学会賞・特別賞」受賞!ゲーム理論から社会ネットワーク構造を明らかにする!

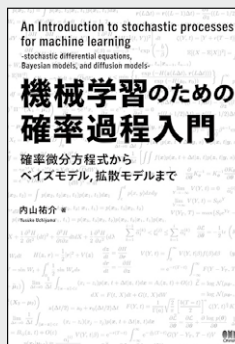


ゲーム理論からの社会ネットワーク分析

藤山英樹 著
B5変判/328頁/3,520円
ISBN 978-4-274-23089-9

社会ネットワーク分析は、社会に存在する構造を明らかにする学問です。一方、ゲーム理論は、意思決定を行う人を主体とし、相手の行動に依存して自分の取るべき行動が変わるような状況を分析する学問です。本書は、経済学や社会学を専攻する学生や、理論的な社会分析に興味のある人を主な対象として、ゲーム理論とRを通じた社会ネットワーク分析を解説します。

ベイズモデル、生成AIの数学的動作原理を学ぶ!



機械学習のための確率過程入門

確率微分方程式からベイズモデル、拡散モデルまで

内山祐介 著
A5判/160頁/2,970円
ISBN 978-4-274-23108-7

機械学習の道具として使われている確率過程について解説した書籍です。機械学習の研究成果を各自の専門領域に取り入れるには、道具として使われている確率過程の基礎的な知識が必要不可欠です。本書では、機械学習の最新の結果を理解するために最低限必要と思われる内容にしばって説明しています。



オーム社

〒101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1 TEL 03(3233)0853 FAX 03(3233)3440 www.ohmsha.co.jp (表示価格は税込)

面倒なことは ChatGPT にやらせよう

カレーちゃん / からあげ・著

A5・320 頁・定価：2,750 円（税込） ISBN 978-4-06-534290-9

待望の「ChatGPT有料版」の書籍がついに刊行。かんたん雑用丸投げ術で仕事が楽になる！ 2023年11月のアップデート対応！

新刊



Pythonでスラスラわかる ベイズ推論「超」入門

赤石雅典・著 須山敦志・監修

B5 変・240 頁・定価：3,080 円（税込） ISBN 978-4-06-533763-9

数学概念をプログラミングと対比させることで、スラスラと理解できる。実務に即してPyMCプログラミングでベイズ推論を使いこなせるようになる。最初の一冊として、データサイエンティストにおすすめ！

2刷



イラストで学ぶ制御工学

木野 仁・著 谷口忠大・監修 峰岸 桃・絵

A5・288 頁・定価：3,080 円（税込）

ISBN 978-4-06-534539-9

大好評シリーズの第3弾。ストーリー仕立てだから、難解な「制御工学」がいとも簡単に理解できる。ホイールダック1号がついに登場！

新刊



機械学習プロフェッショナルシリーズ

グラフニューラルネットワーク

佐藤竜馬・著

A5・336 頁・定価：3,300 円（税込） ISBN 978-4-06-534782-9

カタログ的な解説ではなく、解明されている理論に基づき、本質を解説する。より深い洞察と息の長い知識を学べる決定版テキスト！

新刊



機械学習プロフェッショナルシリーズ

転移学習

松井孝太 / 熊谷 亘・著

A5・416 頁・定価：3,740 円（税込） ISBN 978-4-06-533293-1

本書では、転移学習の基本概念から、ドメイン適応、マルチタスク学習、メタ学習、継続学習などのアプローチを解説。まさにバイブル！

新刊



ゼロから学ぶ Git/GitHub

現代的なソフトウェア開発のために

渡辺宙志・著

B5 変・208 頁・定価：2,640 円（税込） ISBN 978-4-06-535219-9

Gitの仕組みから現代的な多人数開発の手法に至るまで、この一冊に網羅。エンジニアの生涯を支える、骨太な知識が身につく！

新刊



東京都文京区音羽 2-12-21
<https://www.kspub.co.jp/>



KODANSHA



編集 ☎03(3235)3701
販売 ☎03(5395)4415

2024 年度 情報処理学会シニア会員申請のご案内

本会は、2014 年度より情報処理分野において継続的な貢献が認められ、学会活動を通して本会の発展に寄与する正会員に対し、将来にわたって引き続き学会活動の中心となつて、学会の発展、ひいては社会への貢献をいただくという趣旨のもと、「情報処理学会シニア会員制度」を設けております。

シニア会員の申請有資格者様におかれましては、本制度の内容をご確認の上、ぜひとも申請をいただき、本会シニア会員として今後もなお一層の積極的な学会活動、ご活躍をいただければ幸いです。多くの方からの申請をお待ちしております。

なお、「シニア会員」の称号取得は、2019 年度より「フェロー」推薦を得るための条件となります。
また、2023 年度の認定者の方から認定証はオープンバッジでの発行となります。

2024 年度シニア会員申請および申請手続き要項

以下の要項をご確認の上、学会 Web サイト内のシニア会員 Web ページより、「シニア会員申請フォーム」に申請書類を添付して事務局までご送信ください。また、事務局シニア会員担当あて電子メールでの申請も受け付けております。

Web ページ	https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/seniormember/2024seniormember.html
申請対象者	2024 年 4 月 1 日現在で正会員として連続 5 年以上在会の方が対象です。 *年齢不問、学生会員としての在会期間は対象外です。
申請受付締切	2024 年 7 月 31 日（水）まで
申請書類	シニア会員申請書 1 通 シニア会員推薦書 2 ～ 4 通（推薦書は 2 ～ 4 名分必要です）
申請方法	上記シニア会員 Web ページよりご申請ください。 申請方法としては以下の 2 通りのうちのいずれかとなります。 (1) 自己申請の場合： 申請書の提出には、以下いずれかの条件を満たす推薦書を付す必要があります。 1) 以下①～⑥に該当する 2 名の推薦者からの推薦書（計 2 通） 2) 以下①～⑥に該当する 1 名の推薦者と正会員 2 名からの推薦書（計 3 通） 3) 正会員 4 名からの推薦書（計 4 通） (2) 第三者申請の場合： 第三者申請者は、必ず以下①～⑥の該当者である必要があります。 申請書の提出には、申請対象の本人から同意を得た上、第三者申請者の推薦書に加えて、以下いずれかの条件を満たす推薦書を付す必要があります。 1) 以下①～⑥に該当する 1 名からの推薦書（計 2 通） 2) 正会員 2 名からの推薦書（計 3 通） ※（1）（2）の推薦者は以下の通りです。 ①名誉会員 ②フェロー ③現役員および役員経験者 ④支部長および支部長経験者 ⑤研究会主査および主査経験者 ⑥シニア会員 の本学会員 ※いずれの場合もシニア会員申請対象者は推薦者を兼ねることはできない。
審査方法	申請書類に基づき、本会経営企画委員会で審査の上、理事会へ諮ります。 【審査基準】本会関連分野の技術者、科学者、教育者、技術管理者で、連続して 5 年以上本会正会員として在会しており、情報処理分野の学術・技術または関連事業において継続的な貢献が認められる方、あるいは本会の諸活動の支援および諸事業において貢献が認められる方。
結果連絡	2024 年 10 月ごろ、申請書に記載のメールアドレスへ審査結果を連絡します（審査状況によっては日程が変更になる可能性があります）。 申請が承認された方は、本会 Web ページにお名前を掲載し、後日「シニア会員認定証（オープンバッジ）」を発行します。
申請・照会先	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F 一般社団法人 情報処理学会 総務部門 シニア会員担当 Tel. 03-3518-8374 e-mail : soumu@ipsj.or.jp

? 日立ヴァンタラの特長

日本で磨き上げた高品質なモノづくりと、グローバル市場で鍛え抜かれたビジネスアプローチを融合し、世界中のイノベーションを支援するデータインフラの新たな世界標準を確立。

? 日立ヴァンタラの事業規模

世界全体での売上、約5,000億円。
120以上の国と地域でビジネスを展開し
海外の売上比率は8割以上。

? 日立ヴァンタラ本社所在地



神奈川県横浜市
(日本)



カリフォルニア州
サンタクララ
(米国)

? 日立ヴァンタラのコアコンピタンス

金融・公共・社会インフラなど、
止まることが許されない
基幹データインフラを、
設計開発から製造、運用管理まで
一貫して提供する能力。

? 日立ヴァンタラが注力する事業領域

世界初^{*1}のストレージ仮想化技術をベースとした
世界で唯一^{*2}の「企業システムとクラウドに
またがるデータインフラ」構築。

*1 2004年9月発表 *2 弊社調べ



? 日立ヴァンタラ (Hitachi Vantara) 社名の由来

Vantage Point (見晴らしのいい地点)、
Virtualization (仮想化)、
Advantage (先進的) などから命名。

日立ヴァンタラって何?

Hitachi Vantara?

Hitachi Vantara CEO
シーラ ローラ (Sheila Rohra)

日立ヴァンタラ株式会社 取締役社長
兼 Hitachi Vantara 会長
島田 朗伸

生成AIの登場で爆発的にデータが増加する中、ますます重要になるデータインフラ。そのグローバルリーダー、日立ヴァンタラが日本に逆上陸します。お客さまのデータを安全に保ちつつ環境への影響を低減する革新的なデータインフラで、持続可能な未来に貢献します。

日立ヴァンタラ、逆上陸!

日立ヴァンタラ株式会社 <https://www.hitachivantara.com/ja-jp/>



定価 1,760 円 (本体 1,600 円 + 税 10%)

本誌広告一手取扱い (株) 日刊工業コミュニケーションズ
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-11-2 川商ビル7階
E-mail: ipsj@nikkanad.co.jp Tel.03-5614-3077

雑誌 05269-05



4910052690547
01600

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台一―五
編集人 五十嵐悠紀

発行所 東京都千代田区神田駿河台一―五
一般社団法人 情報処理学会
発行人 木下泰三

電話 東京 (03) 三五一八―八三七四
振替口座 〇〇一五〇一四一八三四八四

印刷所 東京都荒川区西日暮里六―二十八―一
三美印刷株式会社

会員外発売所 東京都千代田区神田錦町三一―
株式会社 オーム社